

歳末たすけあいありがとうメッセージ

平成 26 年度に集まった募金は、平成 26 年度下記のような事業に活用されました。

法外援護事業

現行制度では支援が困難な生活困窮世帯に対して援護金を支給することで、世帯の窮状を救うことができ自立と生活の安定化を図ることができました。関係機関と連携し支援を行い、困窮世帯の皆様からお陰様で、生活保護までには至らず、生計を立て直し自立することができたと喜ばれています。大変ありがとうございました。

義援金配分

失業や病気など、さまざまな理由で生活に困っているご家庭に対して、年末年始を明るく過ごせるようにと 246 世帯へ応援費用として支給しました。自治会を通して配布しており、自治会関係者からは、大変喜ばれていたと報告がありました。皆様のご協力に大変感謝しております。ありがとうございます。

島マス記念塾

島マス記念塾は、戦後「福祉の母」と呼ばれた島マス（1900-1988）を顕彰した人材育成塾で今年 22 期を迎えました。島マス氏の言葉、沖縄の方言でいう「チムグリサン(心が痛む)」ということばは、上から恵むのではなく、自分も腹をすかしていながら、少ない食事のなかから分けてやらなければ「自分の心が痛む」という意味です。島マス氏のチムグリサンという気持ちを継承し、次世代のリーダーづくりに貢献しています。今年度も沖縄の産業・経済・文化・歴史・地域づくりなどの講師陣をお呼びして、地域の課題を学び、22 名が卒塾。卒塾生は多方面で活躍しており、島マスの福祉哲学が着実に浸透しています。ありがとうございました。

